

【学校関係者評価書】（令和7年度）

| | |
|------------------|-----------------|
| 園 名 | やまとこども園chouchou |
| 評価者名 (学校評議員名) | 水川富美代様、芳野勝子様 |
| 学校関係者評価実施日 | 令和8年3月25日(水) |

| 大項目 | 中項目 | 目標達成状況及び 取組状況について | 園の取組の 適切さについて | 教育活動、学校経営の 改善方策について |
|-----------------|--|---|--|--|
| I 教育活動に関するもの | 教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育 | ひとり一人に寄り添った保育を大切にすることを実践しており、子どもたちが安心して生活できるよう配慮している。教育・保育目標、目指す子ども像を基礎とし、一人一人が主体的に活動できるよう心がけている。 | 園内外の研修を通して、職員個々のスキルアップによる質の高い保育の提供を心がけている。園内研修には外部講師を招くこともあり、新しい知識の習得や、事例の共有と対応の検討などによる教育の質の向上を目指している。 | 子どもの発達段階を考えた、教育・保育を実施している。子どもの様子や学びをコードモンアプリやクラスだよりで伝えるなどの努力をしている。家庭と園での子どもの姿を共有するために、アプリでの個人へ連絡、個人懇談、子育て相談、インスタグラムの活用・実施を行っている。 |
| II 園経営に関するもの | 組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理 | 保護者アンケートを実施し、良い意見ばかりでなく、悪い意見もきちんと公表している。意見が出たことに、対応を早くしていることも良い。また、努力に努め、職員の意識向上にも繋がっている。 | 保育を安全に実施するために園内は清潔に保たれている。また園内の安全管理やその他の衛生管理に気を配り、安心、安全な環境作りに取り組む努力をしている。 | 保育のニーズが変化している中で、相談できない保護者も多くなってきているので、こども園がその役割を担っていくことが出来ている。より配慮が必要な乳幼児が認められる際は、早期に行政やその他の機関、また小学校との連携にも工夫して取り組んでいてほしい。 |

その他の園に関する意見

- ・一斉保育の形よりも、子ども達で遊びを作り出す保育は魅力的に感じる。子ども達が生き生きした表情をしている。
- ・公立の幼稚園は14：00降園だが、私立の1号認定こ降園時間が13：00なのが気になっていたが、働いている家庭が多く影響がないようで良かった。
- ・小学校でもICT化が進んでいる中で、こども園でもタブレットの利用をしていく時間を作っていくとのことなので今後の取り組みにも期待している。